

東芝エレベータ(株)府中工場 サイトレポート情報

所在地 : 東京都府中市東芝町1番地

敷地面積 : 府中事業所内一部借用、建家面積 : 27,552m²、緑化率17%

設立 : 2001年1月、従業員 : 585人(2011年4月現在)

主要製品 : エレベーター

ISO14001認証取得 : 1998年8月、最新更新年月 : 2010年6月
(ISO認証番号 : EC98J1042)



ご挨拶

東芝エレベータ府中工場は、多摩川の流れや国の天然記念物である馬場大門けやき並木、ムサシノキスゲが群生する浅間山など四季折々の装いをみせる府中市で事業を展開しています。工場ではエレベーターの開発・設計・製造をしています。環境保全活動にも全社員が一丸となって取り組み環境マネジメントシステムの継続的な改善及び環境負荷の低減、汚染の防止を推進しています。



2010年度の環境の主な取組み

☆地球温暖化の防止

・エネルギー起源CO₂削減・製品物流に伴うCO₂削減

☆資源の有効活用

・廃棄物総発生量の削減・廃棄物ゼロエミッション・水受入量の削減

☆化学物質管理

・規制化学物質総排出量の削減

☆環境調和型製品の提供拡大推進

・3R設計/製品温暖化推進・環境効率の向上/ExcellentECPの創出

☆取引先に関する環境配慮

・関係会社環境指導・支援・グリーン調達推進

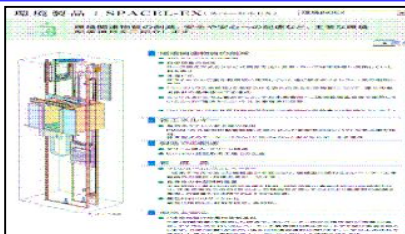
☆地域との協調・行政との交流・他事業所情報交換

・地域行政・近隣住民との交流・他事業所との意見交換

☆法令順守・管理体制の充実

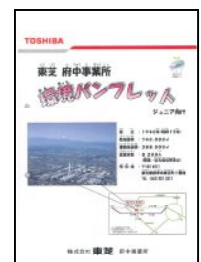
・ISO14001更新審査・内部環境監査・カンパニーEASTER監査

製品、環境技術開発紹介



環境コミュニケーションの紹介

- ・環境パンフレット(府中事業所発行ジュニア向け)にエレベーター製品掲載毎年発行
- ・地域との交流(参加): 府中工場周辺清掃へ参加
(主催): 府中工場環境標語募集、(府)環境ニュース協力会社へ掲示
- ・自治体等主催行事参画: 「我が家の環境大臣」エコファミリー環境家計簿参画
府中市環境政策課と交流会を開催
(府)ファミリーフェスティバルにおいて地域住民との
強調推進
近隣小学校・中学校の工場見学受入



環境パンフレット

(府昇)環境基本方針

東芝エレベータ株式会社は、東芝グループ環境基本方針である「“かけがえのない地球環境”を、健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立って、「緑の地球を自分たちで守ろう」をスローガンとして、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会をつくることを東芝エレベータグループ全社員が一丸となり誠意を持って実行します。東芝エレベータ(株)府中工場は、都心から20km圏の多摩の自然を色濃く感じ歴史・文化・伝統を兼ね備えた東京都府中市に位置し、東京都及び府中市の行政方針に沿った環境活動を実施し、全従業員参加による省エネ活動・廃棄物削減活動等による、経費削減に直結した活動を推進します。また生物多様性のたくさんの恵みによって生き物の「命」と「暮らし」が支えられていることを認識し、生態系の保護や自然との共生に配慮し府中市と協調連携を図り、昇降機の開発・設計・製造拠点としてライフサイクルまでを考慮して、製品の環境負荷低減に配慮した『エコファクトリー』を目指し活動を推進していきます。

◆環境経営の推進

1. 環境への取り組みを、経営の最重要課題の一つとして位置づけ、「東芝エレベータグループ環境アクションプラン」の策定により社会、経済と調和させた環境活動を推進します。
2. 当社が行う事業活動・製品・サービスに関わる環境側面に関する法令、協定及び当社が同意した業界等の指針等を選守し、かつ当社の自主基準を制定し、コンプライアンスを第一とします。
3. 昇降機の開発・設計・製造・据付・改修・リニューアルの活動が環境に与える影響を常に的確に捉え、生物多様性を含む環境への影響を評価し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、更に定期的に見直しを行い環境マネジメントシステムの継続的な改善及び環境負荷の低減、汚染の防止を推進します。
4. 監査の実施や活動のレビューにより環境経営の継続的な改善を図ります。
5. 環境に関する教育及び広報活動を実施し、東芝エレベータ(株)府中工場の社員と家族及び地域住民へ環境活動の理解と意識向上を図ります。
6. 国内関係会社に対して指導・支援を行い、東芝エレベータ(株)府中工場一体となった環境活動を推進します。

◆環境調和型製品・サービスの提供と事業活動での環境負荷低減

1. 製品のライフサイクル(開発・設計～回収・廃棄)の全ての段階で環境配慮を行い、環境負荷の低減に寄与する環境調和型製品・サービスを提供します。(製品環境効率の向上)
 - ① 東芝エレベータグループの環境効率向上
 - ② Excellent ECPの創出
 - ③ 特定化学物質(東芝グリーン調達ガイド指定15物質)の全廃
 - ④ エコプロダクト(省エネ・省資源の製品・サービス)によるCO2削減
2. 地球資源の有限性を認識し、地球温暖化の防止、資源の有効活用、化学物質の管理など、全ての事業プロセスにおいて循環型企業へ転換するため、積極的な環境施策を展開します。(事業プロセスの革新)
 - ① 電力・都市ガス及び製品物流に伴うCO2排出量削減
 - ② 3R推進による金属屑総排出量削減・梱包木材排出量削減による総発生量削減及び有価物低減及び廃棄物ゼロエミッションの継続
 - ③ 使用量実績報告による水受入量(生活用水)の削減
 - ④ 日常管理徹底による大気への規制化学物質総排出量の削減

◆地球内企業として

1. 建物の緑の交通機関として重要な役割を担う昇降機を通じて、環境にやさしい事業活動、製品、サービスの開発と提供、及び地域・社会との協調連携により、環境活動を通じて社会的責任を果たすとともに、社会に貢献します。
2. 相互理解の促進のために、利害関係者に対して環境情報の開示とコミュニケーションを積極的に行います。
3. 生物多様性に配慮した事業活動などにより、生物多様性の保全及び生物多様性の構成要素の持続可能な利用を行います。

この環境基本方針は、関係会社及びビジネスパートナー会社の社員を含む全従業員に周知するとともに一般の人にも公表します

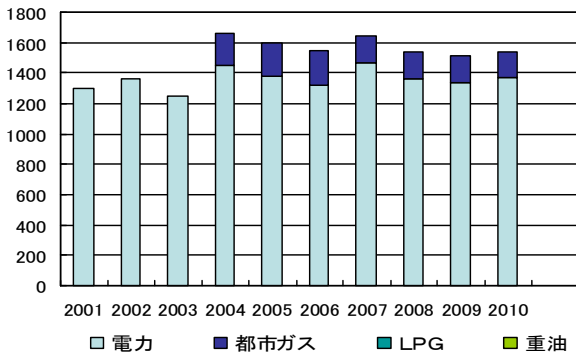
2011年 6月 27日

東芝エレベータ株式会社 府中工場
工場長

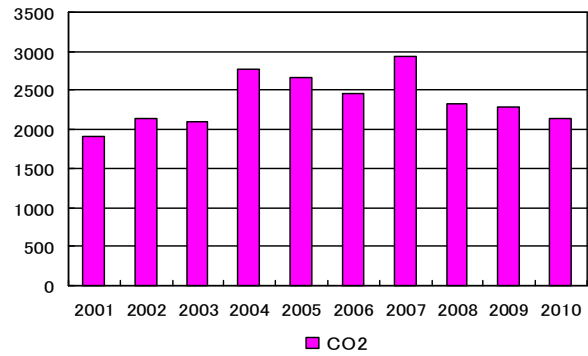
小原 英也

環境負荷データ

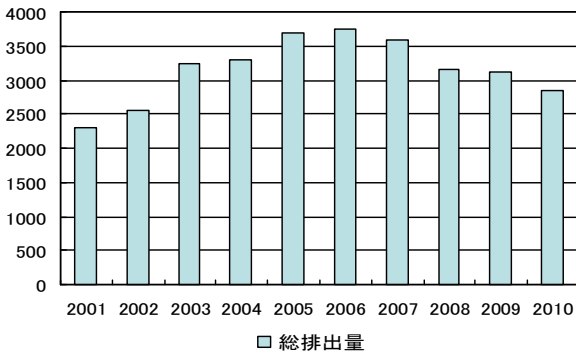
エネルギー使用量(単位:KL)



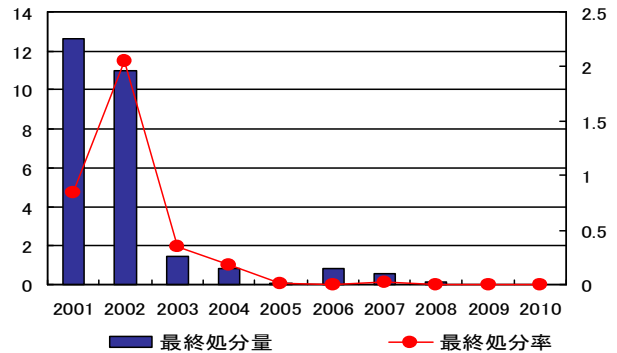
CO₂排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

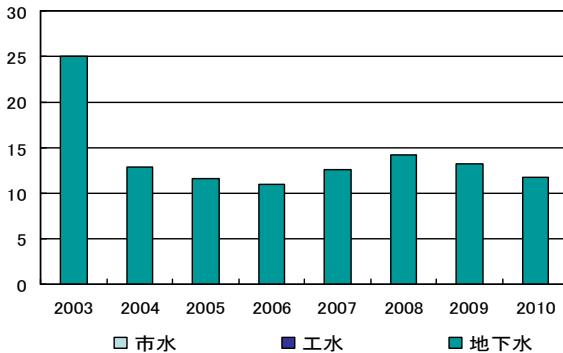


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%)

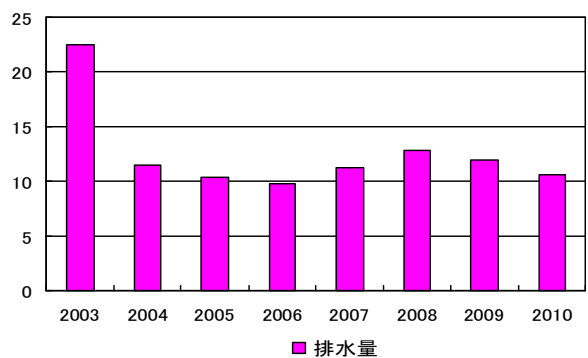


主な廃物名:酸、汚泥、金属、ガラス、プラスチック、油等

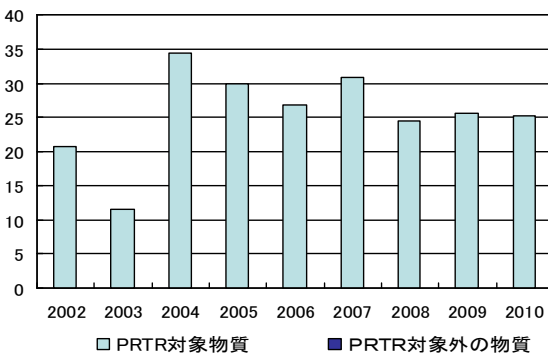
水の使用量(単位:千m³)



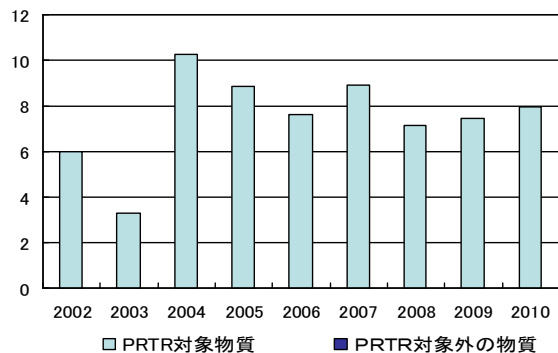
排水量(単位:千m³)



化学物質削減対象物質の取扱量推移(トン)



化学物質削減対象物質の排出量推移(トン)



主な化学物質:トルエン、キシレン、エチルベンゼン

遵法管理状況

＜大気測定結果＞（ユニットヒーター（都市ガス使用）4台）

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	95	75	45	年1回
SOx(Nm ³ /h)	排出なし	排出なし	排出なし	排出なし
ばいじん(mg/Nm ³)	0.1	0.05	<0.001	年1回

＜排水測定結果＞（塗装研磨施設）

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.7～8.7(協定値)	6.0～8.5	7.8	月1回
BOD(mg/ℓ)	300未満	287未満	54.0	年1回
COD(mg/ℓ)	300未満	287未満	35.0	年1回
SS(mg/ℓ)	300未満	250未満	56.0	年1回
フッ素(mg/ℓ)	8以下	7以下	未検出	年1回

＜騒音・振動測定結果＞（測定場所：府中事業所敷地境界）

	測定場所：時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界：昼	70	67	50	年1回
振動(dB)	敷地境界：昼	65	60	30	2年1回
	敷地境界：夜	60	55	30	2年1回

＜その他測定結果＞（下水道法：主な測定結果）

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし
BOD(mg/ℓ)	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし
SS(mg/ℓ)	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし	対象施設なし

＜環境事故・指導指摘・苦情の有無＞

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし